

Fumetsu no kizuna – Project

—忘れないことが祈りになる—（不滅の絆 プロジェクト）PRESS KIT



■ コンセプト

過去はどこへ行くのか。

そして、受け継ぐとき、僕たちはどう生きるのか。

第二次世界大戦で沈んだ航空母艦「瑞鶴」。

その慰霊祭で奉納されてきた鎮魂歌

『Fumetsu no kizuna（不滅の絆）』

を中心に展開する、

音楽 × 映像 × 出版 × 記録アーカイブ

の総合プロジェクトです。

亡くなった人々の記憶と正面から向き合いながら、

「生きていた証を、未来へ渡していくこと」

を目的としています。

■ 作品について

Fumetsu no kizuna（不滅の絆）

- 作詞・作曲：NISHIOKA
- 奉納開始：2016 年
- 奉納会場：橿原神宮 若桜友苑（瑞鶴慰霊祭）
- 奉納回数：2016–2025 年 のべ 5 回

2026 年 8 月 15 日

終戦記念日・全世界配信リリース決定。

静かで祈りのあるサウンド、

語りかけるような歌声で構成された鎮魂歌。

戦争そのものではなく、

“名前のあった一人ひとりの人生”

に光を当てています。

■ 制作背景

NISHIOKA の祖父は、航空母艦「瑞鶴」の乗組員でした。

家族でさえ語られなかった戦争の記憶。

残された写真、手紙、物語の断片。

それらを辿る中で、

「亡くなった人の名前は消えても、

その生を語り続ける人がある限り、絆は消えない」

そう確信し、楽曲制作へ至りました。

■ プロジェクト内容

現在、次の取組みを進行しています。

1) 奉納演奏の記録・保存

写真・映像・音声・証言を体系的に整理し、

後世が検証できる形で保存。

2) 映像作品の制作

鎮魂と記憶をテーマにした

ドキュメンタリー／映像作品を企画。

3) 出版（書籍化）準備

楽曲誕生の背景、祖父の記録、家族史をまとめ、書籍化。

4) 資料アーカイブ

歴史資料・写真・演奏記録を整理し、

研究・教育利用も視野に公開検討。

5) メディア取材対応

※各掲載記事の URL は、NISHIOKA 公式サイト「MEDIA / PRESS」ページに掲載

しております。取材内容に応じて、個別に URL をお送りすることも可能です。

■ アーティスト概要

NISHIOKA

シンガーソングライター。

作詞・作曲・編曲・演奏・プロデュースをすべて自ら手掛ける。

「冷静な言葉」と「血の通ったメロディ」。

その対比を軸に、歴史・社会・人間の“奥底”を描く。

出身：大阪市西成区

■ メディア掲載 / 実績（抜粋）

（公式サイト **PRESS / MEDIA** ページに一覧掲載）

- Yahoo!ニュース
- AP News（EIN Presswire 出典）
- CB Herald
- US National Times
- 海外 FM ラジオ多数

※各 URL は媒体方針に合わせて共有可能です。

■ フォト・使用ガイドライン

MEDIA / PRESS の情報・写真は、

報道・紹介目的に限り、出典明記のうえ自由に使用可能です。

This artist photo may be freely used for reporting or informational purposes with proper attribution.

© NISHIOKA / WINGROUP Inc. (Tune Factory)

■ お問い合わせ (PRESS ONLY)

取材・特集・企画に関するお問い合わせ

Official Website

<https://nishioka.news>

Label / Management (Tune Factory / W-SOLU)

<https://w-solu.com>

Press Contact (担当：前田)

maeda@w-solu.com

件名：「PRESS / 取材依頼」とご記入をお願い致します。